

## 平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

### 【1. 施策名】

施策コード	411-02	基本施策	魅力ある教育の推進	所管部局	教育委員会
施策名	小・中学校の教育の充実			主担当課	学校教育課
施策の目標	基礎・基本の定着に向けた授業改善や地域の特色をいかした学校づくりなどにより、確かな学力の向上と創造力や感性の育成など、子どもの個性をいかす教育の展開を目指します。				

### 【2. 施策に取り組む理由】

<p>施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など</p> <p>新学習指導要領において、「生きる力」を育むため、「確かな学力」「豊かな人間性」等の重要性はますます高まっている。そこで、基礎学力の定着とともに、特色ある学校づくりや、学校図書館の充実を図ることで思考力・判断力・表現力も育成し、バランスよく伸ばしていくことが必要となっている。</p> <p>また、そのためには教職員の資質・能力の向上は必須となっており、教職員の研修の充実が重要となっている。</p>
--

### 【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
児童・生徒の授業理解度	%	小6 91 中2 83	91 83	92 81	/	/	/	91 83
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
小中学生が授業をどの程度理解しているか	小中学生の授業の理解度を求めることで、学力の定義の一環を見る。							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
教職員研修受講者の満足度	%	93	94	94	/	/	/	93
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
長野市教育センターで実施している研修にどの程度満足をしているか	教育センターでの教職員研修の満足度を求めることで、内容の充実した研修となっているかを見る。							
25年度の取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業理解度等小中学生の生活・学習意識実態調査や、N R T標準学力検査の結果を、「長野市教育センター便り」に掲載し、周知</li> <li>学力向上やコミュニケーション力向上をテーマに、中学校教科担当者を始めとした教職員の研修会や、学校の要請に応じて、教育センター指導主事を派遣し、校内研修会を実施</li> <li>全国学力・学習状況調査の結果を分析した結果、課題も明らかになってきたため、N R T標準学力検査の実施内容や、新たな活用問題調査の実施、教育センター研修の内容改善等を検討</li> </ul>							

### 【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	概ね順調
評価の理由・説明等	
<b>適応性</b> 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	学力に係る市民ニーズが、大きくなってきている。学力向上のための施策を深く検討するよう、10年以上取り組んできたN R T標準学力検査の実施内容や新たな調査の実施等の検討を進めている。
<b>達成度</b> 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	授業の理解度は、安定している。また、教育センターの研修参加者も増加している。
<b>事業の成果等</b> 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	授業の理解度や教職員研修受講者の満足度は、向上しているが、市民ニーズに応えるべき施策をさらに探っていく必要がある。

【5. 今後の展開】

課 題		課題解決に向けた具体的な取組
1	N R T標準学力検査や全国学力・学習状況調査等の調査結果を分析し、学力向上施策を改善していく必要がある。	N R T標準学力検査は、中学校の実施学年を、2年生から1年生に変更し、入学した中学生の実態に合わせた授業改善を図る。また、活用問題に課題があることから、中学2年生で、活用問題調査を実施し、生徒に活用する力が定着するよう授業改善を図る。
2	教育センターにおける研修内容を改善していく必要がある。	長野市教育センターの研修体系を構築し、それに基づいた研修や今日的な課題に即した研修を実施していく。
施策展開の方向性 (H26年度以降)		各種検査や教育センター研修内容の改善だけでなく、学力向上を目的とする様々な観点から、施策の見直しを図り、改善策を提案していく。また、特色ある学校づくりを進めるとともに、地域で支援できる体制を整える。

【6. 施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 [事業区分] 担当課名	事務事業の状況									
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
1	基礎学力調査事業 [サービス提供事業] 学校教育課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		市立小5, 6年生及び市立中2年生全員を対象に全国標準学力検査(N R T)を実施し、その結果を分析することにより、児童生徒の基礎学力の保障と向上及び教員の指導力向上を図る。					小学校では、授業改善等、全校での取り組みが進み、児童の学力の定着が進んでいる。中学校では、やや生徒の学力の定着に課題がある。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	A	A	B	B	継続	15,841	15,718	15,935	22,452	
2	教職員研修 [サービス提供事業] 学校教育課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		教職員の研修権が中核市に移譲されており、教職員の資質・能力の向上のため、研修を企画・実施している。					教職員研修は延3,000人以上の教職員が受講しており、教職員のライフステージに応じ、教育課題に対応できる資質向上をめざした研修を通じ、教職員の力量向上を図った。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	A	A	A	B	A	継続	16,152	18,335	17,618	18,899	
3	学校マイプラン推進事業補助金 [補助金・金銭給付事業] 学校教育課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		小中学校における総合的な学習の内容の充実と校長会や各学校での教科研究による指導方法の研究・改善及び教師の指導力の定着・向上を目的に補助金を交付する。					学校や各関係機関が補助金を用いて事業を実施し、学習内容の充実や教員の指導力の定着・向上が図られた。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	A	A	A	B	継続	24,585	25,535	23,192	21,523	
4	学校評議員会運営 [サービス提供事業] 学校教育課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		学校長が学校評議員から幅広く意見を聞き、家庭や地域との連携協力のもと、特色ある開かれた学校づくりを実現する。					評議員会のほか、音楽会、運動会等の学校行事において意見を聞き、開かれた学校づくりを進めている。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	A	B	A	B	継続	2,121	2,093	2,066	2,332	

